

News Release

ATLED Award 2022「Growth of the year」を受賞 ～保管文書の見直しから電子ワークフロー導入まで、顧客に寄り添った トータルサポートで成果に貢献～

2023年7月6日

コニカミノルタジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：一條 啓介、以下 コニカミノルタジャパン）は、株式会社エイトレッド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岡本 康広、以下 エイトレッド）のパートナー企業を対象とした表彰制度「ATLED Award（エイトレッドアワード）2022」において、前年度の活動と比較してエイトレッドが展開する電子ワークフローシステム「AgileWorks」と「X-point Cloud」の販売数が大きく伸張した企業に贈られる「ATLED Award 2022 Growth of the year」を受賞しました。

コニカミノルタジャパンは「いいじかん設計」の考えのもと働き方改革自社実践に取り組んでいます。その取り組みで得た紙に縛られない働き方の実現ノウハウをもとに、お客様の課題に寄り添いながら的確な保管文書の見直しから電子ワークフローシステムの導入までをトータルサポートできることが多くの顧客から評価され、今回の受賞につながる成果となりました。

電子ワークフロー市場は、昨今のデジタルトランスフォーメーション（DX）化の流れや、電子帳簿保存法改正対応の影響から、2021年度には前年比113.0%の144億円となり、2026年度にかけて今後大きく成長していくと予測されています^{*}。こうした社会の流れを追い風に、今後お客様それぞれの課題に合わせたより良い働き方の実現に向けて、支援を強化してまいります。



写真左から、株式会社エイトレッド 代表取締役社長 岡本 康広様、コニカミノルタジャパン株式会社 執行役員 DX ソリューション事業部長 出村 健

【株式会社エイトレッドからのコメント】

平素はエイトレッド製品の拡販にご尽力いただきまして誠にありがとうございます。そして、この度は『ATLED Award 2022』のご受賞おめでとうございます。

コニカミノルタジャパン株式会社様とは4年前にパートナー契約を締結させていただき、顧客密着型のお客様を軸とした高い提案力によって最適なソリューションを提供し続けることで実績を伸ばされるとともに、お客様の課題解決に大きく貢献されました。

弊社は、今後もコニカミノルタジャパン株式会社様とのパートナーシップを一層強化し、ワークフローを通じてDX推進を実現してまいります。

株式会社エイトレッド 代表取締役社長 岡本 康広

【ATLED Award 2022について】

「ATLED Award」は、販売パートナー企業を対象とした表彰制度で、2017年の新設以来、今年で6回目の表彰となります。該当年度（2022年4月1日～2023年3月31日）の新規販売を対象に7部門で表彰を実施しています。

【AgileWorksとX-point Cloudについて】

「まるで紙に書くような」直感的な入力フォームで、ITに不慣れな方でも安心して利用できるワークフローシステムです。稟議、経費精算、日報、作業依頼、総務諸届、勤怠申請など様々な申請、決裁業務を効率化し、負担削減に貢献するだけでなく業務全体で活用できます。自社専用サーバーも不要ですぐに利用を開始することができます。

AgileWorksは大企業向け、X-point Cloudは中小企業向けのシステムとして展開しています。

AgileWorks・X-point Cloudの詳細はWEBサイトをご覧ください。

<https://www.konicaminolta.jp/business/solution/document/xpoint-cloud/index.html>

【 お客様のお問い合わせ先 】

コニカミノルタジャパン株式会社 ワークフローシステム事務局

wf_info@konicaminolta.com

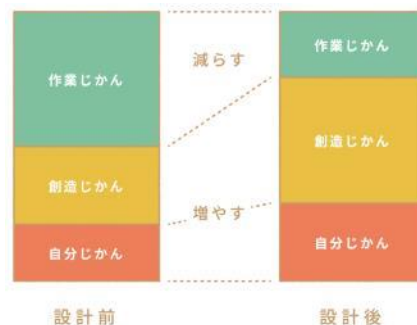
【いいじかん設計について】

コニカミノルタジャパンはこれまで、よりよい働き方とは何かを考え、自社実践を行い、得た知見をお客様にも提供してきました。働き方改革という言葉が一般的になった今、これまでの経験をもとに、これから私たちが目指そうとしている働き方のあるべき姿をあらためて考えまとめたコンセプトが「いいじかん設計」です。

働く人の時間を分解していくと、作業をコツコツこなす「作業じかん」、新しいアイデアを生み出す「創造じかん」、そして休み、育み、学び、視野を広げる「自分じかん」の3つがあると考えています。

一般的な働き方改革の考え方は、主にこの「作業じかん」を減らすことに注目することが多いですが、減らすだけでなく、「創造じかん」「自分じかん」といった、「いいじかん」を増やすこと、すなわち、生産性・創造性を高めることが重要だと考えています。

<https://www.konicaminolta.jp/pr/ejikan/>



* 「いいじかん設計」はコニカミノルタジャパン株式会社の登録商標です。

(参考)

※富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場2022 年版」

----- 報道関係お問い合わせ先 -----
コニカミノルタジャパン株式会社 営業推進統括部 マーケティングセンター 広報グループ
TEL : 03-6311-9460